

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 谷口 優
 幹事 竹内 克豊
 広報・会報委員長 池 森 由 幸

No. 17 奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

2012～2013年度 RI会長 田中 作次

今日の例会

第1434回 平成24年11月27日(火)
 講演 “放射線被曝に関して”
 愛知学院大学歯学部付属病院 放射線技術部
 放射線取扱主任 後藤 賢一様

先週の例会

第1433回 平成24年11月20日(火)晴
 友愛の日

◆我等の生業

◆四つのテスト

◆ゲスト紹介 米山奨学生 張 詩玉様

◆出席報告

会員 39 (33) 名 出席 25 名
 出席率 75.76 %
 前々回 10/6 (修正出席率) 96.88 %

◆12月会員誕生日

宮尾 紘司君(12/10) 渡邊 源市君(12/20)
 樫尾 富二君(12/21)



竹内幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方々は3F 梅の間にお集まり下さい
- 2) ロータリー米山記念奨学会より第17回米山功労クラブとして感謝状を頂きましたのでご報告致します

谷口会長挨拶



「ロータリー財団について 考えてみましょう」

1. ロータリー財団はアメリカ合衆国にその本拠があり、同国においていわゆる公益財団法人に当たる、RIから独立した法人です。

各国のロータリーから寄付を集め、それを金融投資等で運用して、3年後に寄付された額の半額を各国の各地区に戻してきます。これを財源と

して地区は、新地区補助金およびグローバル補助金として各ロータリークラブの奉仕活動に交付しています。田中作次RI会長は、ロータリーの友11月号で、ロータリー財団はロータリーを支える土台だと表現されていますが、各ロータリークラブの奉仕活動および親睦活動を基本に考えると、各ロータリークラブが、それぞれ奉仕活動等をする財源があれば、その組織は必要ないのです。

では国際ロータリー(RI)の職員の給料などは、どのように賄われているのでしょうか。各ロータリークラブは人頭金を、地区を通じてRIに納めていますので、それで賄われているのであれば、それに関してもロータリー財団の資金は必要ではありません。

2. ロータリー財団はなぜ必要なのでしょうか？

当初は奨学生の資金確保や節税のためなどであろうと思われませんが、各国からの寄付の蓄積が膨大となると、独自の事業を模索するものです。それは各ロータリークラブを越えた特別大規模な活動をする場合には、非常に威力を発揮する存在であると言えます。

そしてRIとは切り離された存在であることから、独自の判断で決断し、実行できるという機動性もあります。現在の貯蓄額がどれだけあるのか知りませんが巨大な組織に成長していると思われま

す。全世界からのポリオ撲滅運動は、ロータリー財団とRIがコラボを組んだ事業であり、まさにRIならではの活動であり、ロータリー財団の豊かな資金力があってこそその活動でした。それが続く限り、各ロータリークラブに毎年特別の寄付を求めてきました。

3. ロータリー財団からの新方式の資金の供給について

ポリオプラス(ポリオ撲滅運動)の運動も最終段階となっており、各国のロータリーに寄付を呼び掛ける魅力あるものではなく、それに代わる奉仕プログラムがないことから、各地区への還元される財源を増加させたのが、3年前から行われているグローバル補助金であり新地区補助金です。

グローバル補助金は、国際的な奉仕活動資金ですが、2011年の東日本大震災については、国内的な奉仕活動についても用いることができることとなっています。ロータリー財団の運営は、RIとは異なる法人組織であることから、その資金の運用についてはRIにおいても、各ロータリークラブにおいても、関与することはできません。

ロータリー財団をいかにして各ロータリークラブの意思のもとに置くのが重要な課題となると思われま

3分間スピーチ

“お白石持(しらいしもち)行事”

吉田 玄君



まもなく伊勢神宮の式年遷宮が行われる事は皆さんご存じだと思います。

神社の関係者は7年前の平成17年から木材を伐り出す等の準備を進めており、木曽の上松町と中津川市の付知町で遷宮に使用する檜が伐採され伊勢まで運ばれました。

恐らく来年の10月に御神体の八咫鏡を新社殿にお遷しする「遷御(せんぎょ)」が行われクライマックスを迎えます。8月には殆どの社殿が完成しています。その8月、一般の人達が社殿最も奥の正殿(しょうでん)を目前に拝観する唯一の機会が「お白石持行事」です。

伊勢神宮の御垣内参拝に行かれた方はご存じだと思いますが、御垣内には白っぽい拳大の玉石が敷いてあります。あれが「お白石」です。そのお白石を正殿の廻りに運び入れる作業を一つの行事として行います。

伊勢、宮川の川原から運んできたお白石を樽に積み台車に載せて約5kmほどを大勢でゆっくりゆっくり曳いて運びます。正宮前で一つずつ手に持ち真新しい正殿のすぐ前まで入って石を置いてきます。

私も20年前に参加しましたが、新しい萱の屋根と真っ白い檜の正殿と、正殿の高欄に取り付けられた五色の宝珠のコントラストが目には焼き付いています。

次の20年後に参加できる方もいらっしゃるかもしれませんが、機会がありましたら是非ご参加下さい。

ただ、何しろ真夏の炎天下ですから体力に不安がある方は参加できません。今回、私も立場上参加しますが、自分自身が体力的に不安であります。

なお今まで境内に敷かれていたお白石は宮川に返し、20年後に再び使うそうです。

遷宮の前年は参拝者数が落ち込むのが通例だそうです。しかし今年、伊勢は大変な数の参拝者が押しかけています。第62回の遷宮がある来年には、1000万人を超えるのではないかとこの予想もあります。

早めのお詣りをお薦めします。

“人を愛する”

米山奨学生 張 詩玉さん



ロータリーのおかげで日本文化を理解する機会も増えました。そして様々な事を考える貴重な経験をさせて頂きました。<幸福な人になる>ただ一つの道は人を愛することだと思っております。

そしてこれからの環境と将来の仕事においても同じと思

います。仕事が人生の大きな部分を占めていくでしょう。

真に満足する為に必要なのは、ただ一つ、それは素晴らしいと信じる仕事に取り組むことです。そして素晴らしい仕事をしたと思うなら、やっている仕事を愛さなければならぬと思います。

千種ロータリークラブの皆さまと出会えたことは私の人生の中で最も幸せなことです。

毎月の例会にお招き頂く時、わざわざ千種駅まで車で送って頂いた時、毎回褒めて頂いた時、毎回“頑張りなさい”と言って頂いた時、皆さまの愛を感じました。皆さまの親しい言葉は私の心を暖かくしました。私はもう一人ではありません。もう寂しくはありません。

ロータリークラブの「奉仕を通じて平和を」の精神がこれから私の人生を支えてくれると思っております。

夢をかなえる為に、中日友好の為に、お世話下さった皆さまに恩返しするために私は精一杯努力することを約束します。ありがとうございました。

◆11月 理事役員会議事録 (11/20)

- 1) 社会奉仕委員会(年末警戒慰問・募金先)の件
警察・消防への慰問の件は、社会奉仕委員長 足立君からの報告を受け、その必要性につき会長・幹事に一任 承認
- 2) 例会場(名古屋東急ホテル)年末謝礼の件
例年通り例会場にて謝礼3万円手渡し 承認
- 3) 親睦委員会(新年例会)の件
H13. 1/8(火) 松楓閣 18:00
出し物・・・三味線と太鼓 謝礼支払う
(他経費:加藤親睦委員長負担) 承認
- 4) 会員増強 サクセスジャパン(SAKUJI)作戦の件
参加登録をする 承認
- 5) 事務局 加藤幸子 給与の件
予算の範囲内にて検討後昇給、会長・幹事に一任 承認
- 6) 指名委員会決定報告 12月4日の総会に提出
- 7) 名古屋千種ロータリークラブ顕彰規程の件
12月4日の総会に提出
- 8) 次年度地区委員会 米山奨学委員に鈴木 聖三君を今年度に引き続き推薦致しました
- 9) 親睦委員活動報告
秋季家族会 11/13 ミュージカルアイダ観劇
参加数:会員21名 家族 22名
年末家族会 12/18(火) 18:00
名古屋東急ホテル 3Fルネッサンスの間
現在の参加数18名 ご家族14名 計32名
- 10) 東名古屋区分区I.M.全員参加の件
H13. 2/18(月) ← 2/19(火)の例会を変更
全員登録 登録料@15,000円は下半期会費請求時に徴収する
(例会食事代として例会回数分を徴収する為、
実質@11,000円の請求額)

◆ニコボックスは次回掲載させていただきます

次回例会 平成24年12月4日(火) 3F 錦の間
会員卓話 太田 和孝 君 ”親しき友との別れ“